



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

July 2000 No.1
 Chartered July 20, 1982

標語 Y'S SLOGANS (2000~2001)	
クラブ会長	『私が育てるワイズ 私を育てるワイズ 私とワイズの共育』
国際会長	『Equipped For a Purpose』 『常に備えあれ、目的に向かって』
アジア会長	『The new millennium, the new Y's men』 『ニューミレニアム、ニューワイズメン』
西日本区理事	『イノベーション(革新)ー理想のワイズを求めてー』 『What is the ideal Y's?』
中西部長	『人ワイズに集い、夢かざりなし』

クラブ役員 Officers	
会長	畠中 彬
副会長	川村 一夫
"	中村 茂高
書記	山田 孝彦
会計	三浦 直之
ネット員	畠中 ひろみ
連絡職員	神田 尚人

月間強調テーマ : 『Kick Off - EMC』

＝7月の聖句＝ [Biblical Message of the Month]

ヨナは主の命令どおり、直ちにニネベに行った。ニネベは非常に大きな都で、一回りするの三日かかった。ヨナはまず都に入り、一日分の距離を歩きながら叫び、そして言った。

「あと四十日すれば、ニネベの都は滅びる。」するとニネベの人々は神を信じ、断食を呼かけ、自分の高い者も低い者も身に粗布(おぬ)をまとった。神は彼らの業、彼らが悪の道を離れたことをご覧になり、思い直され、宣告した災いを下すのをやめられた。

旧約聖書、ヨナ書 3章1～5節、及び10節]

＝7月第1例会＝ [July Regular Meeting]

日時：2000年7月19日(水) 6.30~8.30p.m.
 場所：ホテルサンガーデン堂島4F

司会：中村 隆幸君

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 畠中 彬 会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. 聖句朗読 | 坂本 哲郎君 |
| 4. ゲスト紹介 | 畠中 彬 会長 |
| 5. 今月の強調テーマ | 山村EMC委員長 |
| 6. 日々の糧・晩餐 | 一 同 |
| 7. 新旧会長交代式 | 榎・祐 森本中西部長 |
| 8. 年次総会
新年度予算審議 | 議長 畠中 彬 会長
説明 三浦直之会計 |
| 9. 新年度方針表明 | 畠中 彬 会長 |
| 10. 事業委員長挨拶 | 各事業委員長 |
| 11. お誕生日祝い | 一 同 |
| 12. ニコニコ献金 | ドライバー |
| 13. 役員会・委員会報告 | 役員・委員長 |
| 14. YMCAニュース | 神田連絡職員 |
| 15. 閉会点鐘 | 畠中 彬 会長 |

＝Attention Please!＝

- 7月例会では、各事業委員長より新年度の事業方針につき説明頂く予定になっています。3分以内で簡潔にまとめ、ご報告願います。
- 例会当番の班編成が変わります。新しい班編成は別添の“緊急連絡網”の通りです。皆さんの新しい所属班を念のためご確認ください。
- 8月は例会開催日が変わります。ご注意ください。
 第1例会：8月23日(水) 第2例会：8月17日(木)

＝7月のお誕生日＝

下記の方々です。Happy Birthday!
 坂本ネット(21日)

＝7月の例会当番＝

第2班の皆様です。よろしくお願ひします。
 (坂本、中村隆、堀井、神田、森田)

【クラブ統計】

2000年6月		分類		第1	第2	BFポイント		ニコニコ献金	
在籍会員	22名	メ	ン	15名	8名	6月：切手	877gr.	6月：20,000円	
例会出席	16名	メ	ネット	6名	1名	現金	4,750円	(25,000円=有珠山被災献金に充当)	
他クラブ出席	0名	コ	メット	0名	0名	累計：切手	9,015gr.	累計：188,794円	
出席率	72.7%	ピ	ジター	0名	0名	現金	65,929円	(51円のみ累計額に計算)	
(Attendance Ratio)		ゲ	スト	2名	0名			(除. X' MAS献金、オークション、記念献金)	
(メイクアップ含む)		合	計	23名	9名	(明細は"BF報告"参照)			

＝今月の聖句に寄せて＝

ヨナ書は旧約聖書1735ページの中の、わずか4ページの小さな書物です。しかし、中身は大変意味深い事柄が書かれています。その為、ヨナ書について二回に亘って考えることに致します。

ニネベという都市は繁栄に酔い、人々は贅沢三味(ぜいぞくまい)に耽っていました。あたかも今の日本人が目先の繁栄を謳歌し、わが身の幸福や金儲けのみを追い求め、過日の選挙の低投票率に見られる様に、国の将来を憂えることや、不幸な他者を顧みる人の少ない現状とよく似ていました。

しかし、ニネベでは王を始め一般の人々も、預言者ヨナ(預言者とは神の言葉を告げる人で、未来の出来事を予言する予言者とは少し違った意味で用いられています)の忠告に直ちに從って、そのありかたを反省し行動したお陰で滅亡から免れることができました。

先日TVである歴史学者が「世界の歴史の中でその繁栄が50年以上続いた国はない」と語っていましたが、ケアレス・ミスが各方面で多発し、殺伐としたニュースが増加している祖国日本の現状には、深い憂慮の念を禁じ得ません。

(聖句選・コメント：黒田蔵之)

＝6月第1例会報告＝

[Report of the June Regular Meeting]

(6月21日(水)6.30p.m.~8.30p.m.)

広報委員長 藤原 正巳

6月例会はメン15名、メネット6名に当日人会のゲスト2名、合計23名が出席し、多くの行事予定を持って賑やかに開催されました。

冒頭、川村会長より1年間の成果披露と協力に対する謝意が表明され、続いて松浦、森田両君の入会式が行われました。

高齢化と会員微減傾向の続くわがクラブにあって、意欲に満ちた両君の入会はクラブの新たな発展を予感させるに充分であり、畠中EMC委員長のご努力に改めて感謝致します。

続いて西日本区大会出席の皆さんよりの大会報告と、各事業委員長の成果報告が行われました。わがクラブはIBC・DBC部門など4部門で表彰を受けたほか、黒田君が奈良伝賞を受賞され、同君の感動的な受賞挨拶と共にクラブの歴史に残る印象深い大会となりました。

事業委員長報告では各委員長より詳細な報告が行われましたが、特にEMC、BF部門では担当部門の活動方法についての改善提案も同時になされ、全般として意欲に溢れた報告でした。

最後に恒例の優秀ワイズ表彰が行われました。ユーモアと創意工夫に溢れた表彰状が読み上げられるたびに会場が爆笑に包まれました。担当頂きました畠中、中村、三浦各メンに心から感謝申し上げます。 以上

[Club Activities]

The Induction Ceremony was held at the June meeting for Koji Matsuura and Seiji Morita, the two new members sworn to join our club in the presence of 23 members and Y's menettes attended.

Mr. Yoshiyuki Kuroda, our club senior member, was awarded the Tsutae Nara Memorial Prize, the most honorable service medal given to the distinguished Y's men at the Japan West Regional Convention.

＝6月第2例会報告＝

[Report of the June Officers' Meeting]

(6月28日(水)6.30p.m.~8.30p.m.)

書記・山田 孝彦

当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 7月例会プログラム：表記プログラムの通り

- ①新旧会長交代式
森本中西部長の挨拶・司式で実施、準備事項を確認
- ②年次総会
新年度予算審議、新会長方針表明、各事業委員長方針発表(3分程度の発表を依頼)

2. 8月例会プログラム

- ①納涼例会(ピアー・パーティー)
昨年同様、なかのしまクラブと共催で実施
日 時：8月23日(水)6.30p.m.~
場 所：ホテルサンガーデン堂島
会 費：5,000円
その他：プログラムについては、なかのしまクラブで担当
- ②8月第2例会
第4例会を納涼例会に充当したため、8月17日(木)に変更することとした。

3. クラブ運営関係

- ①I泊研修
場所は大阪府立青少年海洋センター・海風館と決定。時期は10月8日(日)~9日(祝)を候補として畠中君に申込みを依頼。
- ②EMC関係
・柴田健君の退会を承認(6/30付)
ドライバー後任には栗山君を選任
・東倫子氏へのアプローチ実施
- ③IBC・DBC関係
香港国際大会参加者最終確認、大会事務局からのConfirmation of Registration未送付者については、藤原君より事務局に確認することとした。
- ④新年度予算案
三浦君より本年度予算をベースとした予算案につき説明あり。本年度実績が確定していないため、例年通り仮予算として総会に提出することとした。
- ⑤YMCA関係
神田君より現在YMCAで検討中の5大プロジェクトの概要につき説明あり。詳細決定次第報告を頂くこととした。 以上

【クラブ運営について】

(会長：畠中 彬君)

標語：私が育てるワイズ
私を育てるワイズ
私とワイズの共育

1. ワイズ活動を通して1人1人が育つ
「会長は1人前のワイズメンになる通過点」と先輩諸氏に言われ、未熟ながら今年度会長を引き受けることになりました。

会長職は大変だけど、会長職を通して私が学ぶことも多いと期待しています。これは会長に限ったことではなく、ワイズメンの1人1人に当てはまるのではないのでしょうか？

1人のワイズメンとしてワイズ活動の1つの役割を果たすことが、必ずその人個人の成長につながっていくと思います。また、成長につながるようにしなくてはならないと思います。

我々のワイズメン活動が会員1人1人の人生に何らかのプラスをもたらすように、そして1人1人が少しでも成長できるように、お互いに何でも言える、そして協力できるセンテナルクラブにしてゆきましょう。

2. YMCAの側面的援助だけではなく、ワイズ主導の活動を！

YMCAとワイズの関係は、YMCAの活動をワイズが側面的に、または後方から支援するだけではなく、ワイズの創造的、主体的活動をYMCAと共に展開していくということも大切で、これこそがこれからワイズメンが目指す活動の一方ではないのでしょうか？

そのためにワイズメンがより具体的な、そしてタイムリーな社会奉仕につながる活動内容を考え出すことが大切です。この活動内容はクラブの大きな目標となり、会員の皆さんの活動意欲につながり、また新会員獲得の大きな原動力となるでしょう。

3. 楽しく学べる例会に

誰でもが出席したいと思う例会、そして出席して楽しただけでなく、何か自分にプラスになるもの、得るものがあったと感じる例会にしたいものです。

そのために情報や知識の一方通行ではなく、双方向または多方向の例会にし出席会員の誰もが自分の知識や体験を話す機会を多くし、共に学ぶ会員同志の共育の場にしたいと思います。

(例えば「私の体験スピーチタイム」、「私の雑学スピーチタイム」など)

以上

【各委員長運営方針】

- ◇EMC (委員長：山村 幸明君)
方針：退会者の防止、純増数名の増加を目指す。生涯にわたる友情を築き、他者への奉仕を味わう場のため、それなりの人材の掘り起こしを図りたい。

- ◇BF (委員長：坂本 哲郎君)
方針：リサイクルの意識を持ち、使用済切手の収集と、現金合わせて目標3,000円を達成する。
計画：①例会や研修会で楽しく切手整理を年2回実施する。
②毎月の個人成績をメールにて報告する。

- ◇Yサ・ASF (委員長：福永 嘉彦君)
方針：①YMCAの使命、運動基本方針の理解
②大阪YMCAの国際・社会奉仕プログラムの継続支援
③大阪YMCAと当クラブとの連携強化
④ASF事業計画への支援促進
計画：①YMCAとの定期協議の継続による相互理解の促進
②恒例のチャリティーランに協力
③「安全の日」キャンペーンに協力
④クリスマス献金キャンペーンに協力
⑤六甲ワークキャンプの協力
⑥済州YMCAユースオーケストラ演奏会の支援
⑦その他YMCA事業計画への支援
⑧西日本区ASF事業計画への支援
予算：250,000円
(チャリティーラン補助100,000円を含む)

- ◇CS・TOF (委員長：栗山 佳三君)
方針：①「関西いのちの電話」の支援
・会員の継続
・チャリティーコンサート(8月)のチケット販売、プログラム広告出稿
・バザー販売支援(11月)
・夏季・年末の寄付金出金
②年賀はがき当選切手シート収集呼びかけ
③タイム・オブ・ファストの実施、及びリストコイン収集呼びかけ
予算：①「関西いのちの電話」 計65,000円
・賛助会費 10,000円
・チャリティーコンサート賛助広告 10,000円
・ " チケット補助 25,000円
・バザー協賛金 10,000円
・夏季/年末寄付金 10,000円
②タイム・オブ・ファスト送金
②,700円×メンバー数

- ◇YEPP・STEP (委員長：中村 隆幸君)
方針：①YEPP・STEP事業の理解促進
-事業の良さを知りましょう！-
計画：①事業の積極的な活用
-ワイズ留学を体験させましょう！
-海外留学生を受け入れましょう！
②YEPP留学経験者体験発表の実施

2000/2001年度事業運営方針・計画-2

◇IBC-DBC (委員長:谷川 寛君)

- 方針:①8月の香港国際大会に積極的に参加しましょう。
②ハワイ、香港のブラザークラブとの交流を更に深めましょう。
③国内ブラザーを引続き検討します。
- 計画:①ブラザークラブへの情報発信の強化
当クラブ活動トピックスのブラザークラブ宛発信を引き続き推進します。
②海外情報の収集強化
ワイズ国際協会、世界・アジアYMC A同盟、海外クラブなどのホットな情報を収集し、ブリテンに提供します。

◇プログラム (委員長:山田 孝彦君)

- 方針:クラブの活性化の基本はまず例会、行事への出席促進です。全体としての出席率向上だけでなく、クラブ員個々人の出席平準化を図るための仕掛け、呼び掛けに工夫する。
- 計画:①仕事の関係で出席がままならないメンバーには、第2例会出席や、他クラブ訪問などのメーキャップを促進する。
②例会で出席者全員が一度は何か発言するような仕掛けを演出・工夫する。
③メンバーがメインスピーカーになるプログラムの回数を増やす。
④大阪府立海洋センターで一泊研修を計画し、クラブ活性化、メンバー増強をテーマに討議を行う。
- 予算:前年実績に準ず。

◇ブリテン・広報 (委員長:藤原 正巳君)

- 方針:クラブ活動の盛り上げにつながる親しみやすいブリテンの発行
- 計画:①個人消息、ブラザークラブ情報の充実
②国際協会、区・部情報の積極的掲載
③E-mail、インターネット活用による情報ソース、情報伝達手段の拡大
④英文活動報告の充実

◇ファンド (委員長:隅田 保君)

- 方針:堀井さんと共にファンドの拡大に努める
- 計画:①クラブ例会、ビアパーティー、クリスマス会などの機会に物品販売、及びオークションを計画する。

◇ドライバー (委員長:栗山 佳三君)

- 方針:例会は皆さんのものです。わいわいガヤガヤと楽しくやりたいものです。私が音頭を取りましますので、みんなで盛り上げてください。勿論ニコニコもきっちりと集めさせていただきます。

◇メネット会 (会長:畠中ひろみ君)

- 方針:①メネット間の親睦を深める。
②YMCA、及びクラブへの奉仕
- 計画:①YMCA留学生の支援、大阪青年発送お手伝い
②例会、メネットナイトの奉仕
③メネット基金のための物品販売
- 予算:35,000円

2000/2001年度 西日本区役員

理事	吉本貞一郎	熊本
次期理事	大槻隆彦	京都グローバル
直前理事	灰谷隅夫	大阪土佐堀
書記	加藤国博	熊本ジェーンズ
会計	岩本悟	熊本むさし
名誉理事	鈴木謙介	大阪センテニアル

(事業主任)

Yサ・ユース	奥村直彦	近江八幡
地域奉仕	塩田吉隆	京都エイブル
EMC	山内三枝子	名古屋ブラザ
ファンド	足立康幸	西宮
交流	藤原正巳	大阪センテニアル
広報	浜田勉	奈良
メネット	陳貞恵	熊本

(部長)

中部	渋谷洋太郎	金沢
びわこ部	中村喜雄	彦根
京都部	杉井恭敏	京都パレス
阪和部	白井春夫	大阪長野
中西部	森本榮三	大阪高槻
西部	加茂周治	神戸西
九州部	田上正	熊本むさし

監事	佐々木宜夫	岡山
	伊藤圭介	大阪河内
連絡主事	本行輝雄	東京ひがし
理事事務局長	米倉容子	熊本

2000/2001年度 中西部役員・クラブ会長

(中西部役員)

部長	森本榮三	大阪高槻
次期部長	尾崎琢磨	大阪セントラル
直前部長	加藤寅尾	大阪茨木
書記	三浦紀生	大阪高槻
会計	大谷勝彦	大阪高槻
連絡主事	内田弘志	土佐堀
監事	栗山佳三	大阪センテニアル

(事業主査)

YMCA-ユース	横田憲子	大阪セントラル
地域奉仕	桑野友子	大阪なかのしま
EMC	高木史朗	大阪ヴェクセル
ファンド	坂本哲郎	大阪センテニアル
交流	三品ミチ子	大阪
広報	谷正一	大阪西
メネット	森本好子	大阪高槻

(クラブ会長)

大阪	北村知三	大阪センテニアル	畠中 彬
大阪土佐堀	長尾亘	大阪西	藤原重信
大阪豊中	ト田啓三	大阪茨木	岡村千陰
大阪千里	大橋博	大阪セントラル	吉田晴津子
大阪高槻	浜脇昭	大阪なかのしま	吉岡香代子
大阪枚方	清水幸一	大阪ヴェクセル	藤川豊基

(連絡主事)



《奈良伝賞受賞挨拶をされる黒田君》
—西日本区大会にて—



《入会します！期待の大型新人ダブル入会》
—松浦・森田両君の入会式にて—

☆☆☆西日本区大会に参加して☆☆☆

中村 茂高

6月3、4日の両日、各都府県、また台湾から850人が集まった西日本区京都大会（都ホテル）の会場は、非常に熱気に包まれたものでした。各地からの様々なお国柄の賑わいがそのまま会場に溢れかえっていました。

各クラブの報告では、壇上で報告する人のユーモアを交えた語り口もさることながら、聞く側の暖かい会場の雰囲気もとても好感がもてるものでした。

また表彰では、奈良伝賞を受けられた黒田さんや、メネットブリテン賞を受賞した我がメネット会が、壇上で、会場からの祝福の拍手を受けるのを見て、全国の、いや世界のワイズとつながっているのを体感できました。

☆☆メネットコーナー☆☆
[Y's Menettes News]

メネット会長 隅田 恵子

- * メネット会開催のお知らせ
日 時：7月13日（木） 11:30～
場 所：坂本千春メネット宅
畠中ひろみメネット会長を中心に、お食事会とトンボのブローチ作りを行います。
- * 使用済テレカ、その他カード収集にご協力を！
メネット国内事業の聴導犬育成支援事業は前年度で終了しましたが、使用済カードの支援は続けたいと思います。
なかのしまクラブからもご協力頂いておりますので、一層の支援の広がりを期待しております。

＝6月BFニュース＝
[Report of the Brotherhood Fund in June]

BF委員長：坂本 哲朗

- ◇切手提供者
黒田君、坂本君、鈴木君、隅田君、中村(貴)君、谷川君、畠中君、福永君、藤原君、三浦君、山田君
* 当月の殊勲賞 山田君(260グラム)
- ◇現金提供者
鈴木君、中村(貴)君、隅田君、山田君

【新入会員プロフィール】

- 氏 名：松浦 孝次(まつら こうじ)
生年月日：1938年3月22日
住 所：〒560-0041 豊中市清風荘2-4-6
TEL/FAX 06-6857-0466
E-mail km9322@wondernet.me.jp
勤 務 先：(財)大阪ガスグループ福祉財団
- 氏 名：森田 誠二(もりた せいじ)
生年月日：1955年9月13日
住 所：〒611-0021 宇治市宇治妙薬169
パークシティ宇治1503
TEL(携帯)090-8468-6057
E-mail(郵) s-morita@ktv.co.jp
勤 務 先：関西テレビ放送編成局

＝YMCA NEWS＝

連絡職員：神田 尚人

- * ランチタイム・ロビーコンサート
日 時：① 7月6日（木） 12:20～12:50
② 7月26日（水） 12:20～12:50
場 所：大阪YMCA会館1Fロビー
演 奏：① 邦楽（尺八とお琴）
② ピアノ・バイオリン・チェロ
- * 早天祈禱会
日 時：7月21日（金）午前7時半～8時半
場 所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証 し：佐古田 修氏（大阪Yスタッフ）
- * 「七夕コンサート」、「共に考えるシリーズ」
詳細は大阪YMCAにご照会下さい。

＝IBC NEWS＝

- ★ハワイ・ヌアヌクラブ
・ヌアヌクラブの Phyllis Sakane(フィリス サカネ)さんが次期ハワイ区理事に選出されました。Congratulations!
- ★香港・ボヒニアクラブ
・新年度の役員が決まりました。
会 長：Ms. Goretti Chue (徐然然) * 再任
副会長：Ms. Yeung Tsui (楊 翠)
副会長：Ms. Marianna Tsang (曾惠珍)
書 記：Ms. Florence Ng (吳婬娟)
会 計：Ms. Kathy Leung (梁秀麗)

